

REXCEED シリーズ

ハンリニア編集ワークステーション

Intel Management Engine
セキュリティ対策手順書

2017 年 12 月

はじめに

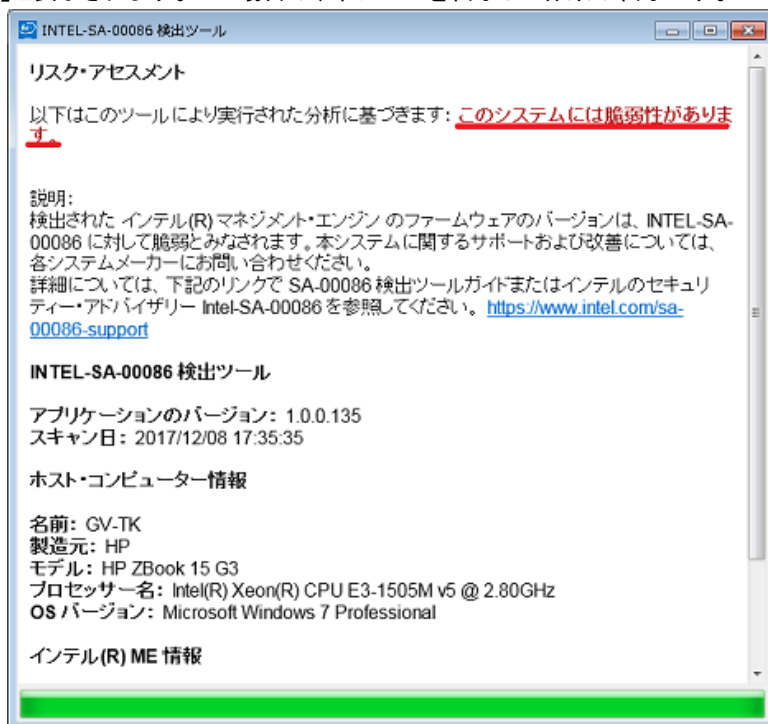
Intel ME ファームウェアのセキュリティ脆弱性が発見されました。ME ファームウェアバージョンが 11.0/11.5/11.6/11.7/11.10/11.20 が対象バージョンになります。この脆弱性は ME ファームウェアのアップデートにより解消します。

本書では、現在お使いのワークステーションに脆弱性リスクがあるかの確認と、ME ファームウェアのアップデート手順について説明しています。

脆弱性があるかの確認

- 1) 脆弱性確認ツール(SA00086_Windows.zip)ファイルを解凍します。
- 2) 解凍したフォルダー内の DiscoveryTool.GUI フォルダーを開き、Intel-SA-00086-GUI.exe をダブルクリックします。
- 3) 検出結果が表示されます。リスクアセスメントの項目で「このシステムには脆弱性があります。」と表示された場合は、セキュリティ更新プログラムを適用してください。

対策済みのバージョンの場合は、「このシステムに脆弱性はありません。パッチはすでに適用されています。」と表示されます。この場合は、本ツールを終了して作業は終了です。



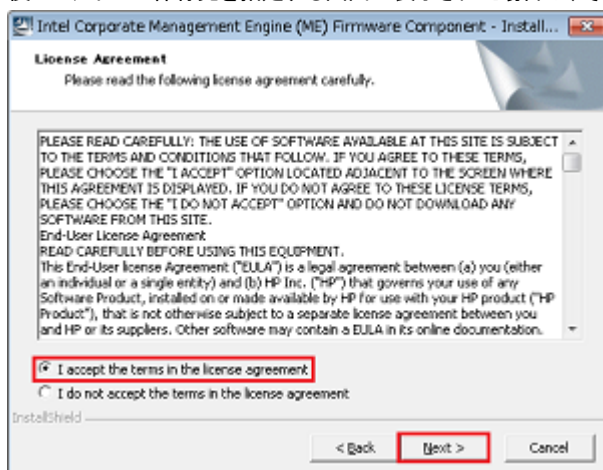
ME ファームウェアのアップデート

1. ME ファームウェアのアップデート

- 1) ダウンロードした Softpaq を右クリックして [管理者として実行] を選択します。
- 2) [Next] をクリックします。

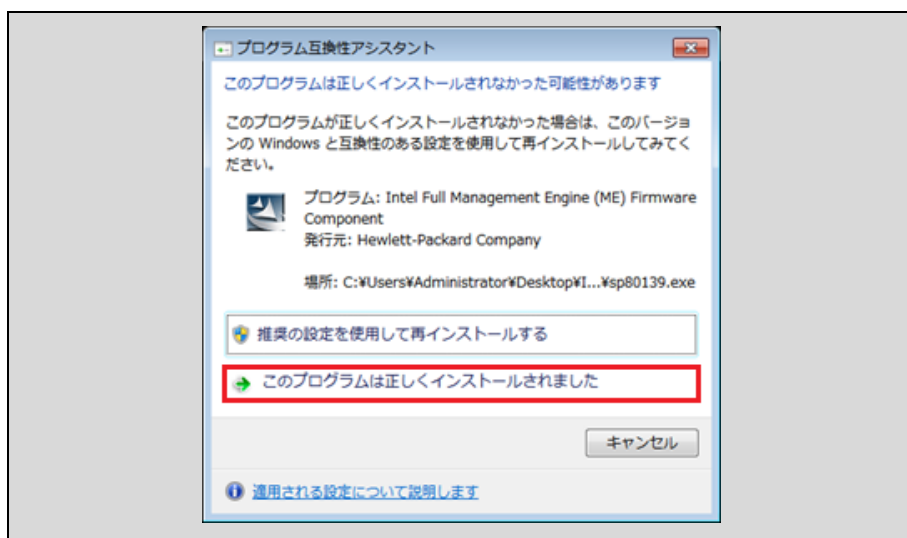


- 3) "I accept the terms in the license agreement" にチェックをつけて [Next] をクリックします。
*この後にファイルの保存先を指定する画面が表示された場合は、そのまま [Next] をクリックします。



- 4) ファームウェアのアップデートが実行されます。アップデート中はこの画面を閉じたり、シャットダウン/再起動などは行わないでください。
- 5) アップデートが完了するとコマンドプロンプト画面が自動的に閉じます。

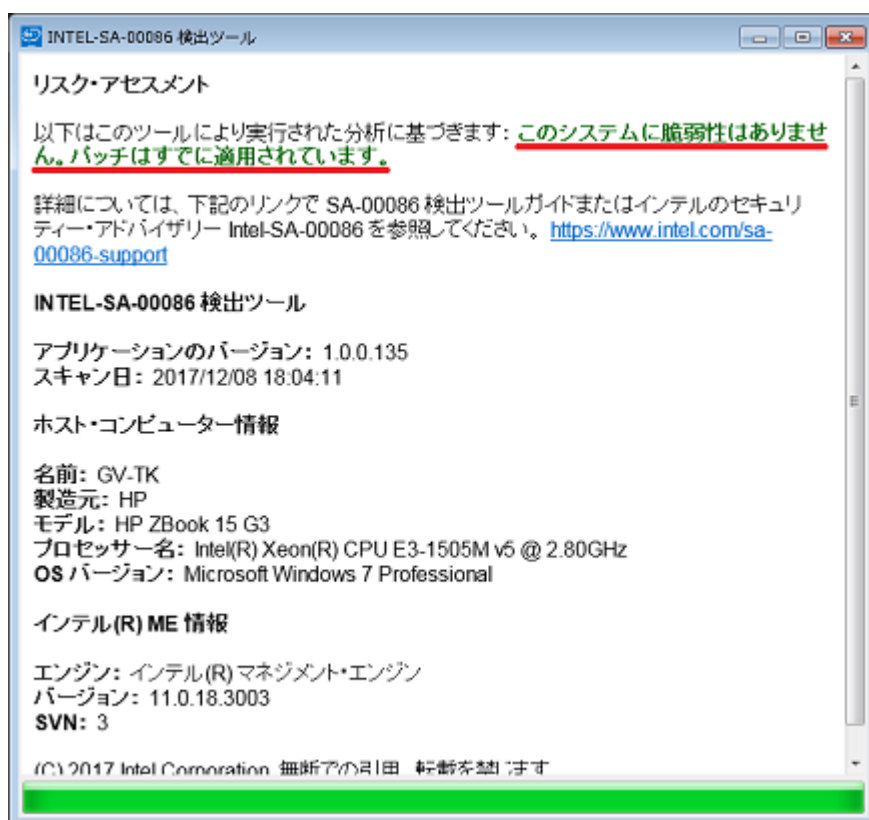
NOTE: プログラム互換性アシスタントの画面が表示された場合は、「このプログラムは正しくインストールされました」をクリックしてください。



6) ワークステーションを再起動します。

3. アップデートが正常に行われたかを確認する

- 1) Intel-SA-00086-GUI.exe をダブルクリックして実行します。
- 2) リスクアセスメントの項目で「このシステムに脆弱性はありません。パッチはすでに適用されています。」となっていれば正常に作業が完了しています。



3) ウィンドウを閉じてツールを終了します。

以上で ME ファームウェアのアップデートは完了です。